

Annual Report

2021▶22

特定非営利活動法人NPOぐんま 活動報告

富岡市地域づくり条例を制定 条例に基づく具体的な行動計画をあわせて策定

2013 年度に市内すべての地区公民館区単位で地域自治組織「地域づくり協議会」を立ち上げた富岡市。この地域づくり活動を「次の一步」へ進めるため「富岡市地域づくり条例」を制定しました。

全7条及び附則で構成されるこの条例は、行政として今後も各地区公民館を核とした地域づくりを積極的に進める「覚悟」を市民へのメッセージとして示すことを強く意識したものとなっており、市民、地域（地域づくり団体）、市が共有すべき地域づくりの基本的な考え方などを定めています。

また、この条例の第6条では、地域づくりの具体的な行動計画（アクションプラン）として「基本指針」の策定と運用について定めており、2015年度に NPO ぐんまが策定を支援した「市民協働

基本指針」を見直し、行動計画「富岡市みんなの地域づくり基本指針」として再構築しました。

この基本指針では、まちづくりの最上位計画である「第2次富岡市総合計画」に位置づける「地域別計画」との連動を明記しており、富岡市の地域づくりは、条例、総合計画、基本指針という3つの強力な体制が構築されました。

「富岡市地域づくり条例」（逐条解説あり）の詳細は、右のQRコードから富岡市HPの該当ページにアクセスしてご覧ください。



「基本指針」表紙（富岡市 HP より）▶

群馬県民の”文化度”がまもなく明らかに 群馬県文化振興に関するアンケート調査を実施

群馬県の文化振興施策の基本的方向性を示す「第3次群馬県文化振興指針」を策定するため、①20歳以上の群馬県民、②高校生、③大学生、④文化団体、⑤文化施設の各属性を対象としたアンケート調査を実施しました。この調査は、およそ計画期間である5年ごとに実施しており、前回の2017年度調査に続き、NPO ぐんまが調査を支援しました。

今回の調査では、コロナ禍における文化芸術活動の実態や課題、群馬の文化としての「温泉」の

活用方策など、今後5年間を見据えた新たな視点を盛り込みました。調査結果の公表は今年度前半を予定しており、公表され次第、NPO ぐんまウェブサイトでお知らせします。



「群馬の文化」として群馬県民のイメージが定着している「上毛かるた」や「群馬交響楽団」（前回調査結果より）

災害から命を守る力ギは地域にある！

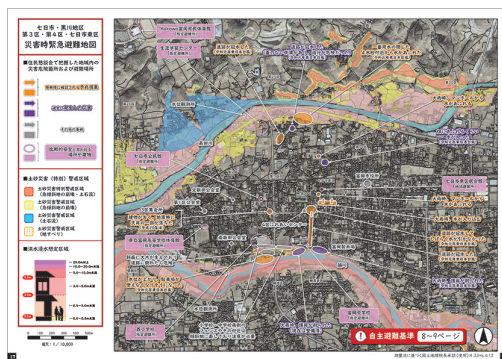
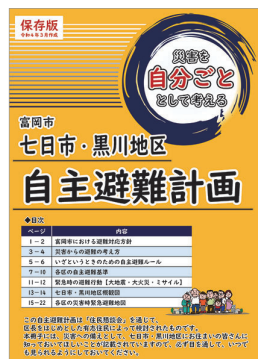
富岡市内3地区で自主避難計画を策定



2019年10月の台風19号による群馬県内4名の犠牲者のうち、3名は富岡市内で起きた土砂災害によるものでした。災害から命を守るために一人ひとりや地域での備えが不可欠であることを踏まえ、富岡市は地域の特徴を反映させた「自主避難計画」を市内全地区で策定する取組を進めています。NPOぐんまは、広域首都圏防災研究センター（群馬大学理工学部内）の協力のもと、七日市・黒川、吉田、丹生の3地区の計19行政区の計画策定を支援しました。

各地区で3回の懇談会を開催し、行政区ごとに

過去に発生した災害や降雨時に確認される予兆現象の洗い出し、遠くてもより安全な場所へ移動できる段階の「事前避難」や、安全な場所への移動が既に危険を伴う段階の「緊急避難」それぞれの避難場所・タイミングなどについて協議し、とりまとめた計画書は、各地区に全戸配布されました。「高齢者等避難」「避難指示」など行政から出される避難情報だけに頼ることなく、地域の判断で命を守るためのツールとして、各地域で情報の周知・共有、「ワンカップ」を用いた雨量計測や避難行動の実践が各地区で始められています。



▲ 左 / 自主避難計画表紙、中 / 事前避難、緊急避難それぞれの自主避難基準（いつ・どこに避難するか）、右 / 緊急避難地区（降雨時に確認される予兆現象・過去に発生して災害・事前避難や緊急避難時の避難場所などを図示したもの）※いずれも七日市・黒川地区の例

まちづくり参加条例に基づく住民会議の活動を支援

東吾妻町第2次総合計画後期基本計画策定のための調査

2017年度に第2次総合計画前期基本計画の策定を支援した東吾妻町。前期計画期間最終年を2022年度に控え、後期基本計画策定のための各種調査等を実施しました。

また、東吾妻町は、2019年度に制定した「まちづくり参加条例」に基づき、公募市民を含む会議体「ひがしあがつま創生会議」が、総合計画審議会の役割を担うことから、2年間の任期で新たに任命された委員を対象に、NPOぐんまの熊倉浩靖代表理事が、「力を貸してください～東吾妻でみんなが暮らし続けられるように」と題して、総

合計画とは何か、総合計画と総合戦略との違い、創生会議に求められることなどについて、講話とワークショップを実施しました。



▲ ひがしあがつま創生会議において熊倉代表理事（中央）による講話

みょうぎプロジェクト進行中

2023 年の妙義山名勝指定 100 周年に向けて



昨年度の活動報告でお知らせした、妙義山名勝指定 100 年となる 2023 年をひとつ目のゴールとする「みょうぎプロジェクト 2023 アクションプラン」の取組。2021 年度は、コロナ禍で推進委員会やその下部組織の作業部会が対面で開催できない中、市民作品展の開催、旧妙義町時に収集した農村文化遺産資料の確認とリスト化、館前広場を活用したマルシェの開催などの具体的動きが始まりました。



2022 年度は、妙義ふるさと美術館のビジターセンター機能整備に向けた改修工事や展示物作成、妙義エリアの PR 動画作成などをはじめ、2023 年に向けた取組の加速化が予定されており、NPO ぐんまは引き続きこのプロジェクトを支援します。



上 / 旧妙義町時代に地元住民の協力により収集した農村文化遺産（妙義小学校に保管）▶

下 / 2022 年 4 月に初めて開催され、予想以上の賑わいを見せた「みょうぎマルシェ」

人権や男女共同参画について3調査を実施 太田市人権・男女共同参画に関する市民・企業意識調査

NPO ぐんまでは、これまで多くの自治体における人権や男女共同参画に関するアンケート調査を支援してきましたが、2021 年度は初めて太田市での調査を支援しました。

人権、男女共同参画それぞれ市民 2 千人を対象とする調査を実施するとともに、市内企業約 1 千社を対象として人権・男女共同参画を合わせた調査を実施しました。

調査結果は太田市ウェブサイトで公開されるとともに、2021 年 12 月に開催された人権啓発イベント「ヒューマンライツおおた 2021」にて展示されました。

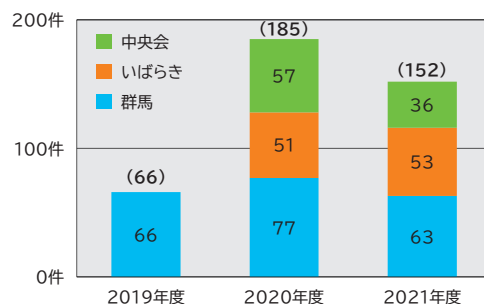


エコアクション 21 事務局体制を強化 群馬・茨城の北関東2県の中核事務局



エコアクション 21 地域事務局の 3 区分再編（基礎地域事務局・普通地域事務局・中核地域事務局）にともない、群馬県・茨城県の北関東 2 県の中核事務局となって 2 年目。取り扱う判定件数の増加に対応するため、茨城県を担当するスタッフを増員しました。

今年度の認証登録件数は、2 県分をあわせて 152 件、そのうち新規登録件数は 4 件でした。（登録料支払確認済件数）



※() 内は合計件数。「中央会」は群馬県中小企業団体中央会

会費を活用いたしました

公民館を拠点とする地域づくり勉強会成果発表

2020 年度に発足した勉強会。今年度も富岡市、藤岡市、沼田市の3市を中心に意見交換を行いました。

また、これまでの各市の取組について、2022 年 2 月にリモートで開催された東京大学自主公開講座「都市工塾」において、「富岡・藤岡両市を中心とする公民館区等を単位とする協働の地域づくり」と題して、地域づくりの現状と課題について、熊倉代表理事が基調講演を行い、その後、コメンテーターやフロアとの意見交換を行いました。



富岡市役所で開催された第 1 回勉強会

地方シンクタンク協議会テーマ別研究会 「温泉文化と SDGs 地方創生」推進

昨年度に引き続き、熊倉代表理事を中心に、地方シンクタンク協議会のテーマ別研究会として採択された研究テーマ「温泉文化と SDGs 地方創生」に取り組みました。この研究は、SDGs の視点で温泉文化と地方創生を見直し、温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録運動の理論的基盤を形づくるとともに、地域活性化の確実な「種」を創ることを目的としています。2021 年 11 月には、草津町で開催された日本温泉科学学会「温泉のユネスコ登録シンポジウム」において講演を行いました。



シンポジウムで講演する熊倉代表理事

SDGs の取組が「商工たかさき」に掲載

SDGs に取り組む企業が増加する中、NPOぐんまの取り組みが高崎商工会議所の会報「商工たかさき」2021 年 8 月号に掲載されました。

テーマは特集「SDGs を経営に生かす」。群馬県内で初めて SDGs を取り入れた富岡市の総合計画をはじめ、SDGs をまちづくりに生かすさまざまな取り組みや、その成果などが紹介されました。

「商工たかさき」紙面より



会員を募集しています

会員の皆様からご協力いただく「会費」は、NPOぐんまが公益活動を推進するためのたいへん重要な財源です。

設立趣旨や活動内容に賛同いただき、会員としての活動を支援して下さる方を随時募集しています。

ご入会ご希望の方や興味のある方は、事務局までお気軽にご連絡ください。

会員種別	入会金	年会費 (1口)
正会員 (主に個人)	なし	10,000円
賛助会員 (主に企業・団体)	20,000円	100,000円



21▶22

特定非営利活動法人NPOぐんま
活動報告

作成

2022 年 5 月 10 日発行
特定非営利活動法人 NPO ぐんま事務局
〒370-0849 群馬県高崎市八島町 70 番地 51
TEL 027-326-6677 FAX 027-326-6688
<http://www.npogunma.or.jp>